

## 議題 1

# 上京保健センター事業 について

上京区地域保健推進協議会

令和6年9月26日（木）14：00～

# 上京区概況 ①

## 上京区の人口静態・人口動態

行政区	推 計 人 口 (令和5(2023)年10月1日現在)						
	世帯数	人口			1世帯当 たり人口	人口密度	面積
	(世帯)	総数(人)	男(人)	女(人)	(人)	(人/km <sup>2</sup> )	(km <sup>2</sup> )
京都市	745,630	1,443,486	681,941	761,545	1.94	1,744	82,783
上京区	49,642	83,656	38,458	45,198	1.69	11,900	7.03
全市に占める割合	6.7%	5.8%	5.6%	5.9%			0.8%

行政区	自然動態(人)			社会動態(人)			
	増減	出生	死亡	増減	転入	転出	その他
京都市	△9,165	8,109	17,274	3,687	105,567	101,230	650
上京区	△668	333	1,001	763	7,768	6,863	142
全市に占める割合		4.2%	5.8%		7.4%	6.8%	

上京区の人口は京都市の5.8%を占めている。

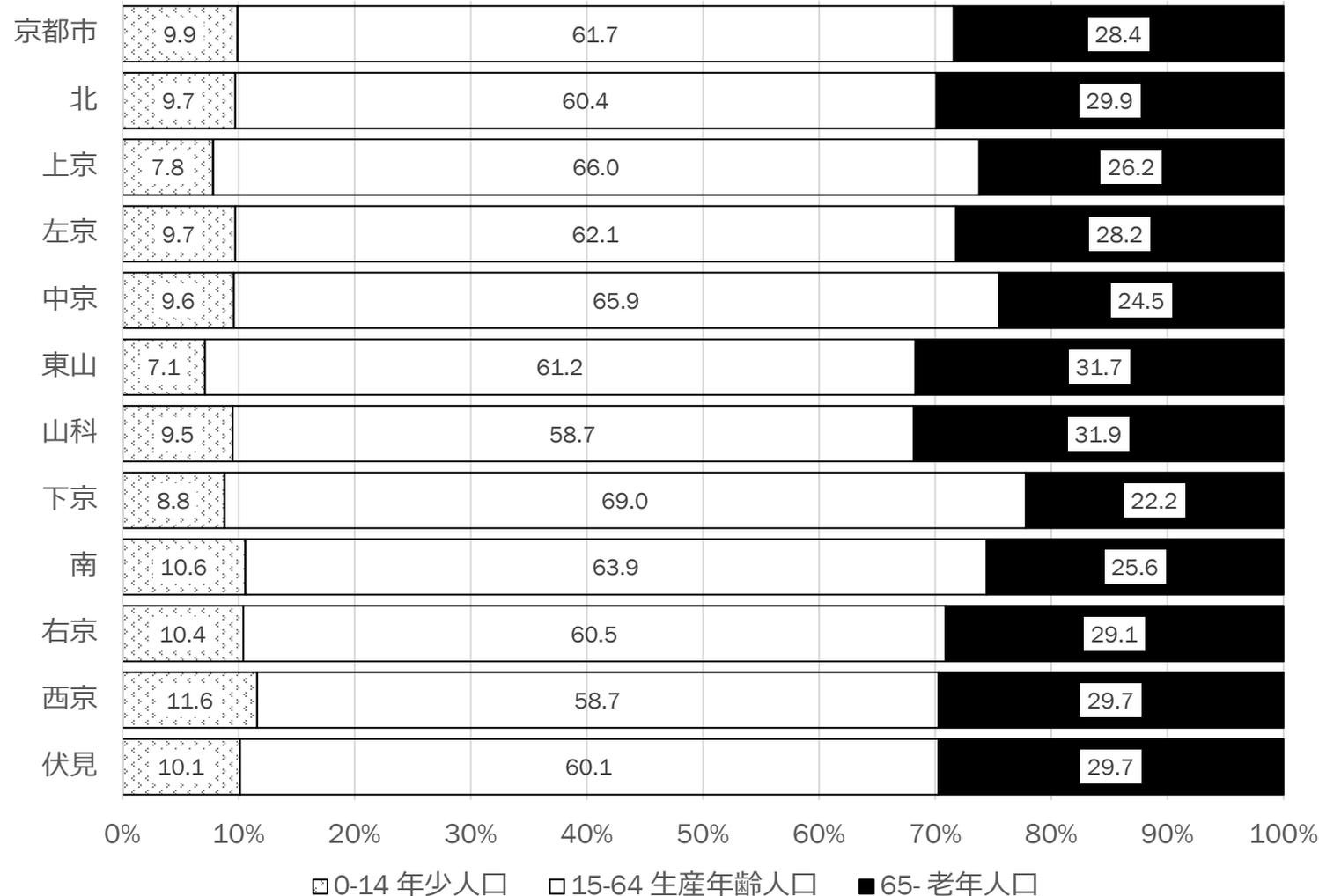
人口密度が高く、世帯人数は1.69人と京都市平均より少ない。

自然動態では死亡数が出生数を上回っており、今後も定住人口の減少が進むと思われる。

転出入の割合が多いのは大学生等の流動的な増減の影響が考えられる。

# 上京区概況 ②

行政区別年齢3区分別人口割合



年少人口割合（0歳～14歳）が上京区は東山区に次いで低い。

65歳以上の老年人口割合（高齢化率）は全市で8番目ではあるが、市内中心部（上・中・下・南）の中では一番高い。

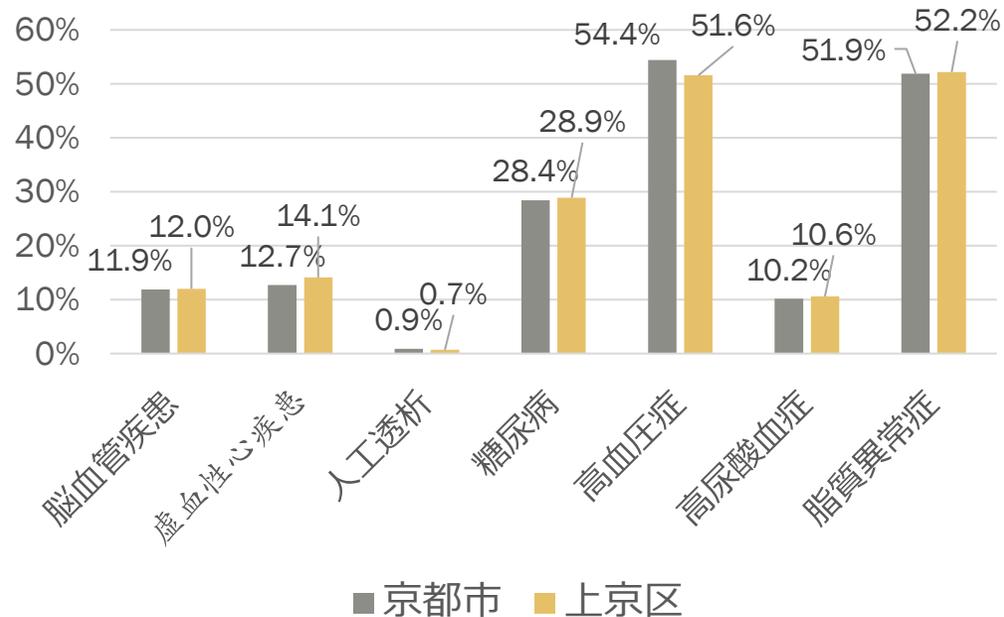
（京都市推計人口統計 2023.10月）

# 健康長寿推進課

- ・ 地域における健康づくり  
健康寿命をのばす「お・も・て・な・し」  
地域と協働で取り組む健康づくり活動の推進  
健康長寿のまち・京都の実現に向けた取組
- ・ 感染症の取組

# 1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況①

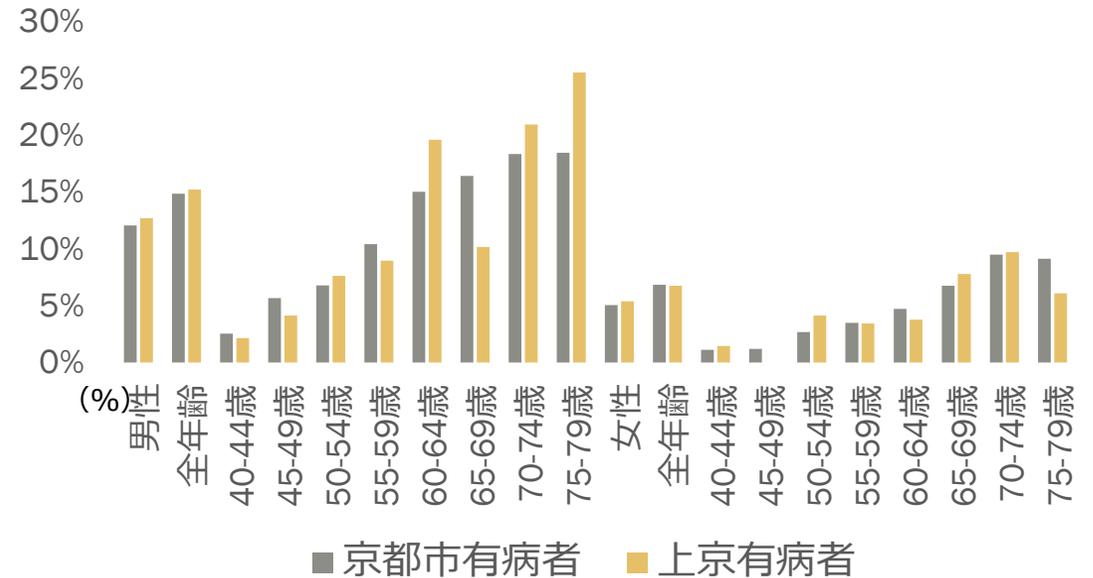
R3年度生活習慣病レセプト分析  
(国保加入者1か月のレセプト件数/被保険者数)



生活習慣病における40歳以上の国保加入者の医療費分析では脂質異常症、高血圧、糖尿病などが高くなっている。

(KDBシステム帳票※2)  
(京都市国保・後期高齢者医療 令和3年度)

R3年度特定健診(国保)糖尿病有病率

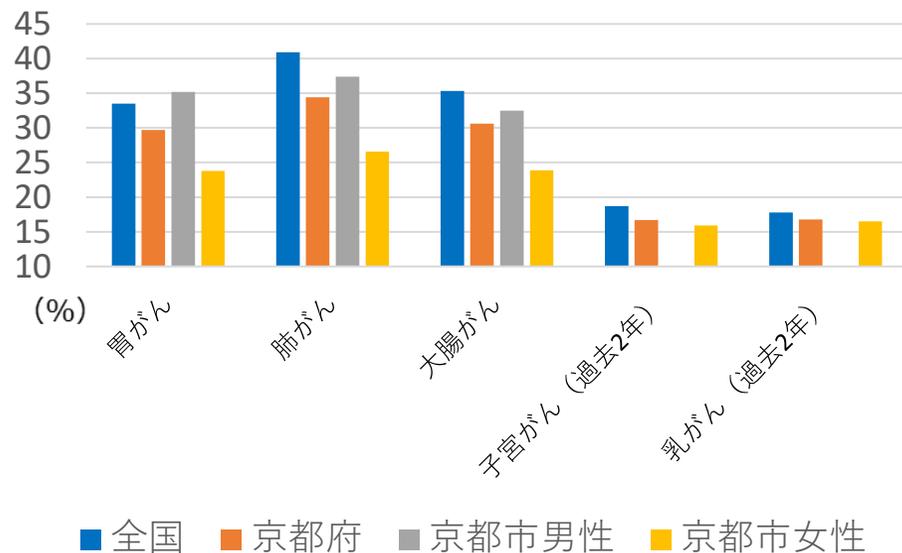


特定健診受診者で40歳以上の糖尿病有病率では京都市平均より高い割合となっている。

(京都市国保 特定健診 令和3年度)

# 1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況②

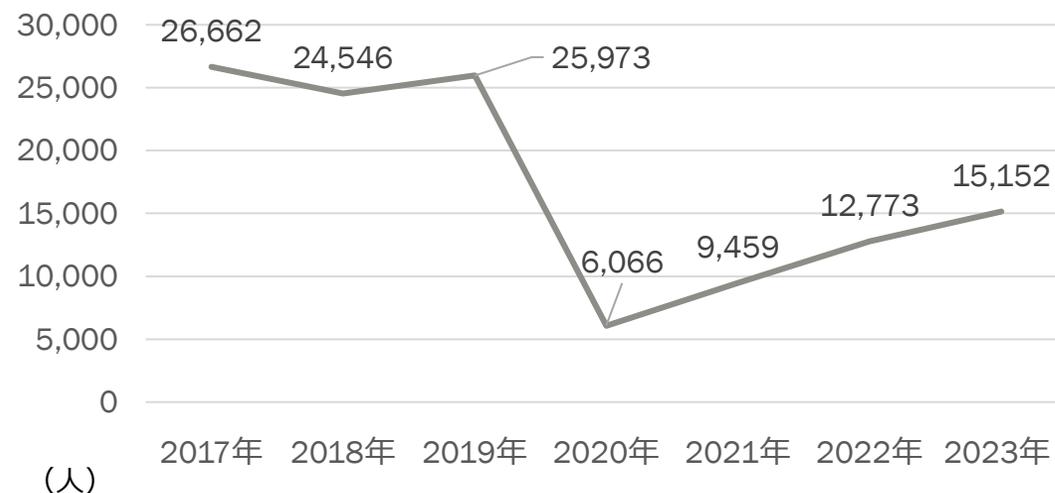
職域を含むすべてのがん検診受診率



京都市のがん検診受診率（職域含む）は全国平均より低い。京都市では現在がん検診受診率向上の取組を推進している。

（国民生活基礎調査 R2 年度）

京都市肺がん検診実施状況（集団・施設）推移

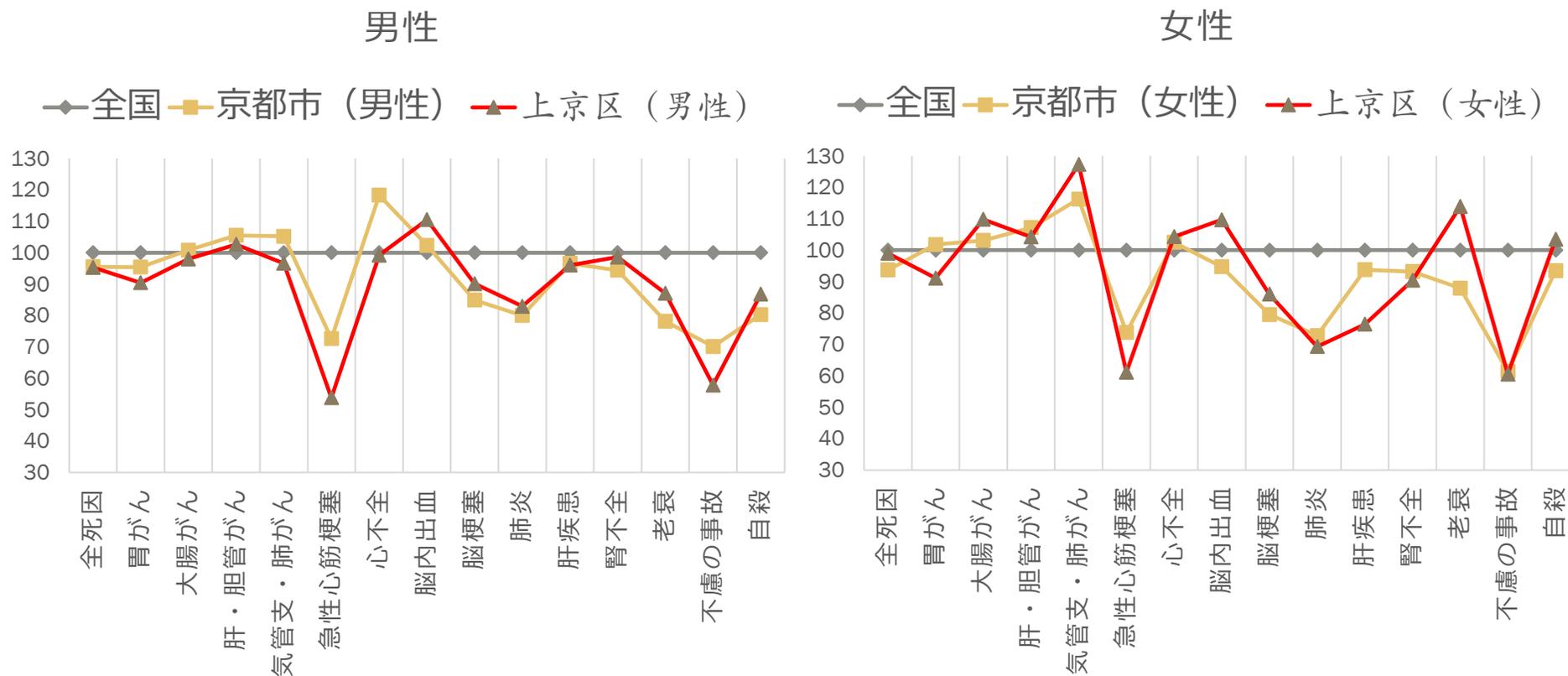


京都市の肺がん検診は新型コロナウイルス感染症によって小学校での集団検診が中止となり、胸部検診の同時開催がなくなったため、2020年から受診数が減少した。

（京都市がん検診実績 R5 年度）

# 1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況③

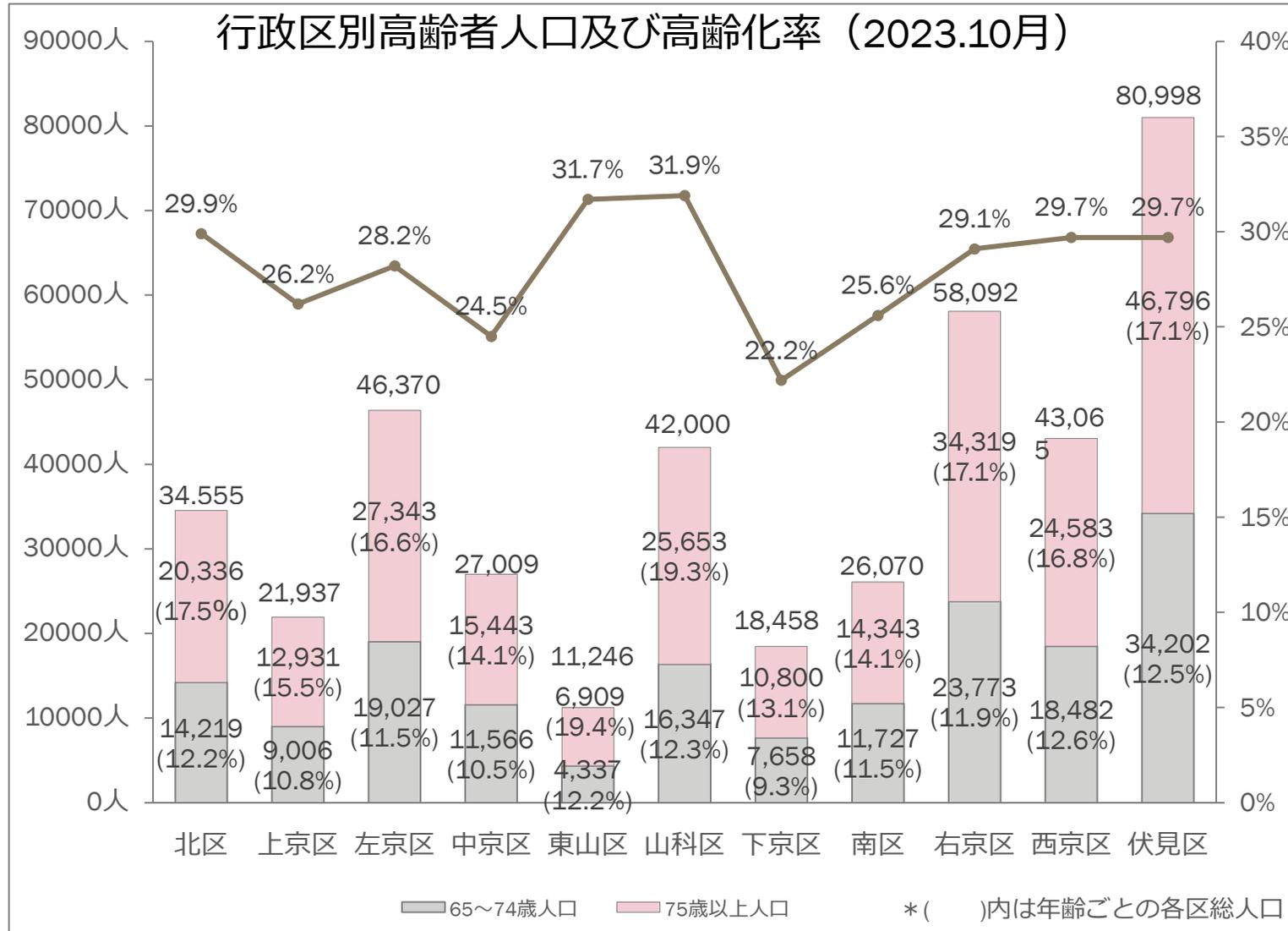
標準化死亡比（主要死因別 全国・京都市・上京区男女別）



全国を100として標準化死亡比をみると上京区は、男性が脳内出血、肝・胆管がん。女性は気管支・肺がん、大腸がん、脳内出血、心不全、肝・胆管がんの疾患が全国より死亡率が上回っている。

(人口動態保健所・市区長村別統計 H30~R4)

# 1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況④

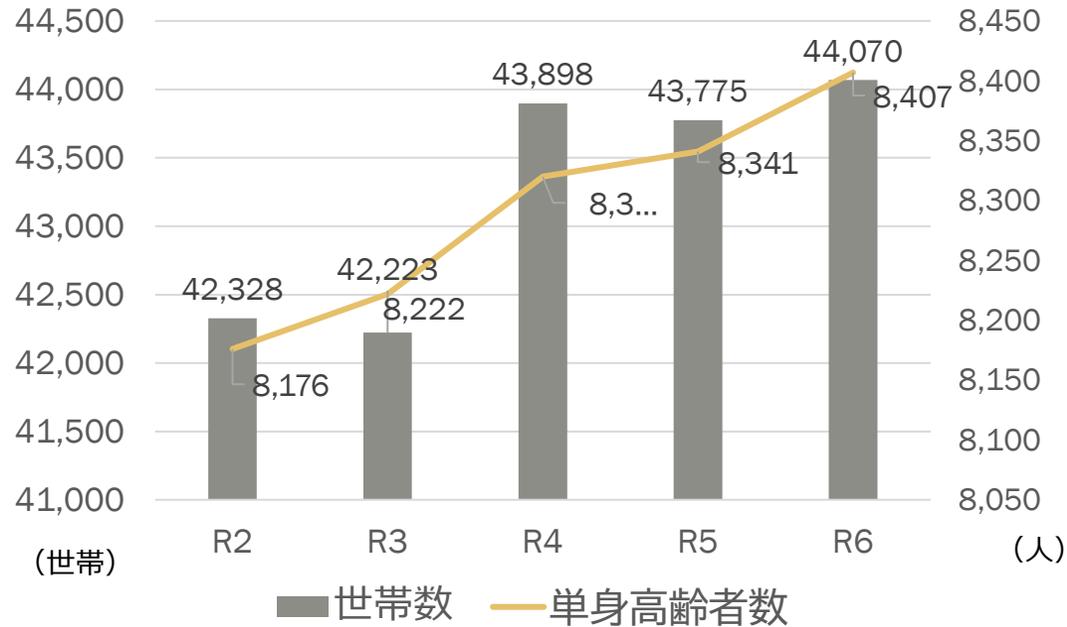


上京区の65歳以上人口は2万1937人で高齢化率は26.2%と全市で8番目である。

全市とも後期高齢者（75歳以上）が前期高齢者より割合は高くなっている。

# 1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況⑤

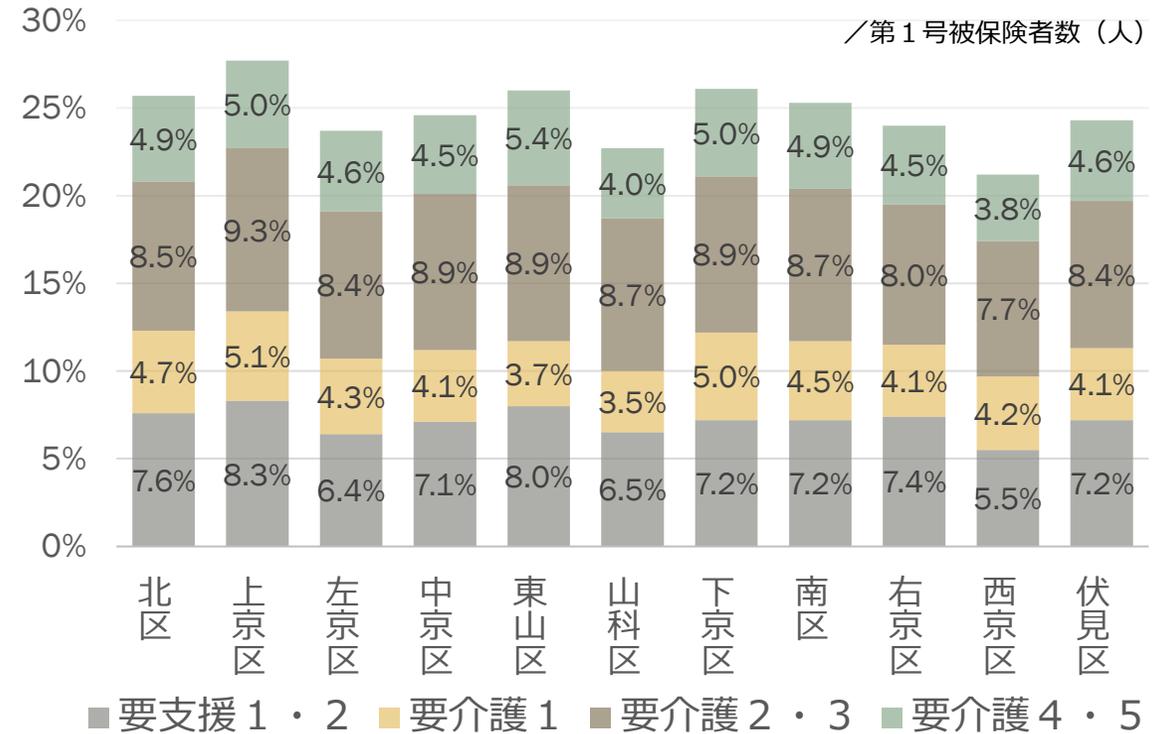
## 上京区の世帯数と単身高齢者数推移



単身高齢者数が令和2年の8,176人から令和6年には8,408人に増加している。

介護保険の認定率は65歳以上の国保被保険者の中で要支援1・2と要介護1～5の認定者の率が14行政区内で一番多く（京都市平均24.7%で上京区は27.7%）、要介護2以上認定者も東山区と同順で1位（京都市平均13.2%、上京区14.3%）となっている。

## 令和4年度 要支援・要介護認定の状況



（京都市介護ケア推進課統計 令和4年9月）

## 2. 令和5年度 地域における健康づくり事業実施状況 ①

### 65歳からの栄養改善教室



一緒に料理を作って  
食べると自然と笑顔  
があふれます。



献立 肉豆腐 きゅうりと長芋の酢の物  
具沢山味噌汁 あずきミルクプリン

### オーラルフレイル予防

#### ～かみぎゅうくんのうた×お口の体操～

【目的】オーラルフレイル（お口の機能の低下）は、フレイル（全身の虚弱）に繋がるため、上京区のオリジナルの歌やマスコットを使用したお口の体操に取り組み、お口の機能の低下を予防することを目的とする。各地域での普及に取り組んでいる。

#### 「京極学区すまいるホットサロン」での様子



#### かみぎゅうくんの うた×お口の体操



お口の体操はDVDや  
YouTubeで配信中

## 2. 令和5年度 地域における健康づくり事業実施状況 ②

### 「ココロとカラダ整うセミナー」

【目的】子育て世代・働き世代の興味関心が高い「ヨガ」を切り口として、血管力に関する講話や測定を実施することで、生活習慣病に注意が必要な世代が、血管力を高めるポイントについて理解し、自身の生活習慣を振り返ることで、生活習慣病予防に取り組む動機づけを行うことができた。

ココロとカラダ 整うセミナー



日時：令和5年11月12日（日）  
10：00～11：30（受付9：45から）

場所：上京区総合庁舎4階大会議室

アクセス：  
地下鉄「今出川」駅より徒歩5分  
市バス「上京区総合庁舎前」よりすぐ



### 健康づくりサポーター事業

#### 【目的】

地域において健康づくりに関する知識や技術の普及啓発を実践できるボランティア（呼称を「健康づくりサポーター」とする。）を養成し、その自主グループ及び健康づくりサポーターが地域で活動することにより、市民相互で支えあって健康づくりに取り組める環境づくりを目的とする。

【令和5年度サポーターによる啓発実績】

延べ1,545人



### 3. 令和5年度 地域における健康づくり事業実績数 ①

事業名	内 容	実施回数	参加者数(延)
健康づくりサポーター養成講座	健康づくりサポーターの役割や活動の理解、今後の活動にむけた意識づけ	2回	65名
健康づくりサポータースキルアップ講座	健康づくりサポーター活動を実施する上で、必要な知識の習得や、活動の検討・共有	3回	37名
一般区民対象健康教室	フレイル予防、生活習慣病予防、感染症予防	3回	95名
地域出張型 健康教室 (生活習慣病・フレイル予防、熱中症、感染症等)	学区等からの要請講話や体操を実施	6回	83名
食育セミナー	バランスの良い食事・減塩・フレイル予防・野菜摂取に向けた講話・調理実習(京の健康栄養講座含む)	9回	111名
地域出張型 栄養健康教室		4回	199名
地域出張型 歯科健康教室		6回	47名
京都市重点取組事業	「短時間禁煙支援」	2回	226名
高齢者ネットワーク	認知症や介護予防、公園体操、体力測定会	3回	97名

### 3. 令和5年度 地域における健康づくり事業実績数 ②

事業名	内 容	実施回数	参加者数(延)
歯のひろば（歯の無料相談のみを含む）	歯科健診・歯科相談	1回	278名
組織・グループを対象とした健康教室（生活習慣病、フレイル予防、熱中症、感染症等）	協議会，保健協議会を対象とした講話や体操を実施	10回	358名
イベント等における健康づくりと認知症の普及啓発	区民ふれあいまつりにおいてかるたブース出展等	1回	61名
イベント等における健康づくり普及啓発	ロビー展示など	5回	—
組織・グループ向け健康づくり普及啓発	団体会議等におけるチラシ周知とチラシ配布	86回	1,637名
食育指導員による活動	保健福祉センター、小学校、コラム作成、（各個人の活動回数含む）	29回	751名
健康づくりサポーターによる活動	健康づくりサポーターによる区庁舎体操・公園体操・ウォーキング・その他健康情報の発信（各個人の活動回数含む）	34回	1,545名

## 4. 令和5年度 地域における健康づくり事業実施結果及び評価

### 評価方法1 啓発回数・参加者数

- ・前年度より開催数が増加（30回→56回）
- ・前年度より参加者数が増加（1055人→1629人） \*地域における健康づくり事業年報
- ・前年度より65歳以下の働き世代の参加が増加（341人→692人）
- ・チラシ配布・展示等の普及啓発実績は前年度より減少（2863人→1637人）

### 評価方法2 啓発手法や指導効果

- ・啓発チラシ（出前教室のご案内）を独自に作成したことで出前教室の依頼が増えた。
- ・一般区民向け健康教室では案内チラシを写真などを使って内容がイメージできるようにしたり、インパクトのある教室名を工夫したりすることで毎回、定員を超える申込みがあった。
- ・教室終了後のアンケートを見てみると生活習慣の改善に向けた意識づけができたという評価できたが、その後の実践につながっているか等の評価や非対称群との比較ができていないため効果判定は難しい。

## 5. 令和6年度 上京区における課題

- 1 上京区は悪性新生物を除く生活習慣病では脂質異常症、高血圧、糖尿病の医療費が多い。また全市割合と比較すると、糖尿病有病率が高い。糖尿病は進行すると腎不全など様々な合併症を引き起こし区民の生活に深刻な影響をもたらすこととなるため、早期発見と重症化予防が重要である。
- 2 全国と比較して京都市はがん検診受診率が低く、全市を挙げて受診率向上の取組を推進していく必要がある。
- 3 上京区は標準化死亡比で全国と比較すると脳内出血以外には肝・胆管がん、気管支・肺がん、大腸がんによる死亡率が高い。タバコはがん発症の原因であるため喫煙（受動喫煙を含む）防止の取組が必要である。
- 4 上京区は高齢化が進行し高齢者の要支援・要介護認定率が市内で一番高い。高齢者人口の増加に伴い、歩行能力やADL、低栄養、口腔機能の低下などで「フレイル」の状態となる方の増加が見込まれる。要介護状態にならないよう取組みが重要である。
- 5 社会的なつながりが希薄化している中で単身高齢者の増加は、孤立や孤独死につながる可能性がある。関係機関と連携し地域のネットワーク活動の活性化を図っていく必要がある。

## 5. 令和6年度 上京区における事業目標

### 【令和6年度 事業目標】

- 1 糖尿病発症予防に向けた取組（生活習慣病予防）
  - ・食・運動・口腔衛生等に係る取組
- 2 健（検）診の受診率向上に係る取組
  - ・各種健診勧奨等の取組
- 3 禁煙支援（短時間禁煙支援・受動喫煙防止等）
  - ・学校との協働での防煙（受動喫煙防止）教室の実施
  - ・特定健診事業来所者への短時間禁煙支援等
- 4 フレイル・オーラルフレイル予防啓発の取組
  - ・食・運動・口腔衛生・ロコモ予防に係る取組
- 5 地域のつながり（ネットワーク）や各種団体による健康づくりの活性化の推進
  - ・各種団体への研修・会議、地域と協働するもの

# 6. 令和6年度 地域における健康づくり事業実施計画

日時	内容
5月、6月、11月	歯のひろば パネル展示 (3回)
5月17日	出水すこやか教室 (出前教室)
6月6日	京極スマイルサロン (出前教室)
6月9日	子どもまつり (歯と口の相談)
6月13日	大学生対象 卒煙応援フェア
6月11日, 17日	春日・老人福祉センター (オーラルフレイル出前教室)
6月、9月	地域で体力測定会 (4回)
6月、9月、12月、2月	食育セミナー (野菜をとろう・減塩・骨粗鬆症・糖尿病)
7月1日、1月9日	つどいっこ (乳がん・食育)
7月、8月	食育指導員向け講習会
8月、10月、1月	栄養改善講習会 (介護特会)
8月21日、28日	受診率向上取組 (肺がん検診)
7月、8月、1月、2月	乳がん・胃がんパネル啓発
9月	オレンジの輪 (認知症啓発) パネル展
9月13日	中央図書館 (出前教室)
10月、12月、2月	健康づくりサポーター養成講座等
10月27日	区民まつり (健康啓発)
11月23日、24日 (休日)	ココロとカラダ整うセミナー (健康教室)
12月、3月	糖尿病予防教室 (3回シリーズ健康教室)

**京都市のけんしんを受けて**  
「もぉ〜」っと健康に!

**京都市健康診査** 身体(腹囲)測定、尿検査、問診、血圧測定、血液検査、貧血検査☆、心電図検査☆、眼底検査☆  
※…医師の判断により実施 ※対象年齢は次の3月31日時点で判定します。

**青年期健診**

対象 18~39歳

※学生・妊婦・職場健診の機会がある方は対象外です。

受診料金 3,000円

**特定健診**

対象 40歳~74歳

京都市国民健康保険加入者  
※受診には、受診券が必要です。

受診料金  
64歳以下 500円  
65歳以上 無料

**後期高齢者健診**

対象 75歳以上

京都府後期高齢者医療被保険者

受診料金 無料

※人間ドックによる受診は、健診機関やオプションによって料金が異なります。

〈受診方法〉 step1 受診セットを入手!  
step2 指定医療機関を予約!  
step3 健診受診!

〈健診セット入手方法〉 ①と②のどちらかをお選びください。  
①区役所・支所の窓口(健康長寿推進課)で受け取り!  
②京都いつでもコールに問い合わせせて配送受け取り!

〈受診場所〉 指定医療機関  
※労働安全衛生法等における雇用入れ時や定期健康診断にかえて受診することはできません。  
※「診断書」の発行はしていません。  
※受診セットには交付申請期間があります。

〈受診方法〉(下記①②③からいずれか1つのみ選択)

①**個別健診**…指定医療機関に直接電話で予約 受診場所: 指定医療機関

②**集団健診**…電話又は予約サイトで事前予約 受診場所: 区役所・支所(お住いの区に問わず受診可能です。)

集団健診予約センター TEL 075-744-0678 (平日9時~17時)  
京都市集団健診予約サイト(24時間受付)  
<https://kyoto-syudan-kenshin.jp/> 京都市集団健診

③**人間ドック**…指定医療機関に直接予約 受診場所: 指定医療機関

各健診の指定医療機関や詳細については各サイトでご覧いただけます! → → →

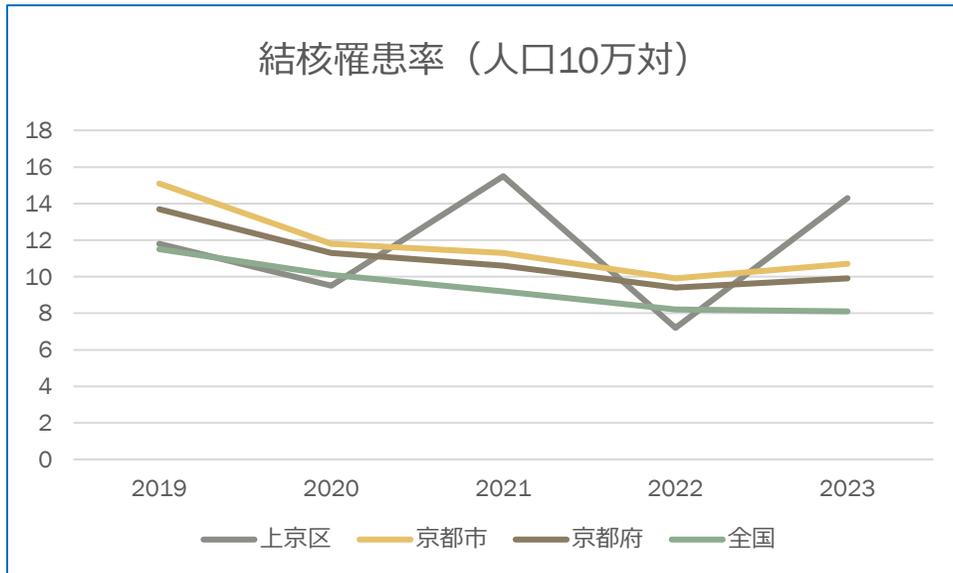
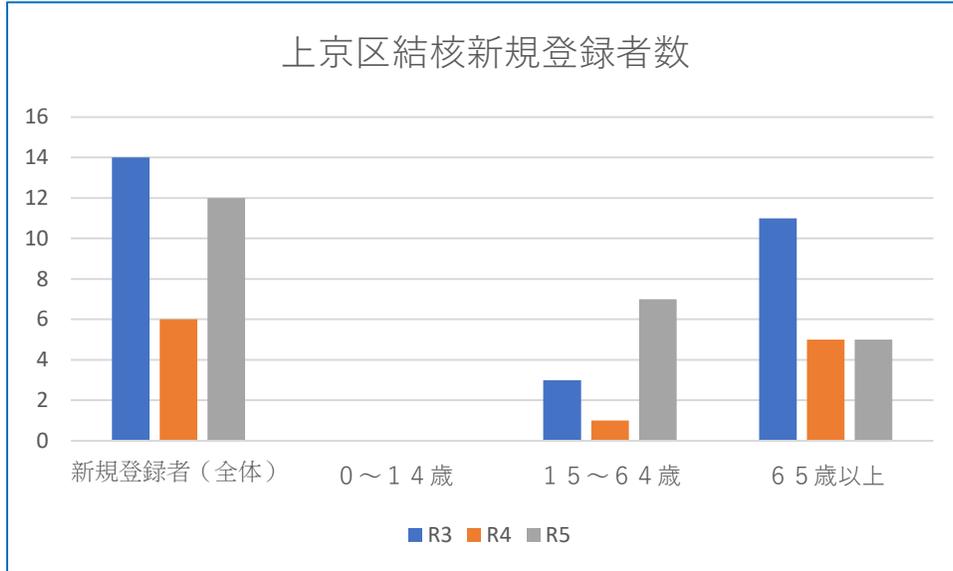






検診の受診勧奨チラシを作成

# 感染症について



## ◎上京区の結核について

R5年は上京区結核新規登録者の約6割が15～64歳で、約4割が65歳以上の高齢者である。

R5年は罹患率14.3であり京都市目標値の8.0以下を達成できなかった。市は10.7府は9.9、全国は8.1だった。

## ◎その他の感染症対応実績について

### 社会福祉施設等における集団発生 対応件数（相談含む）

感染性胃腸炎	1
インフルエンザ	6
RSウイルス	1

社会福祉施設等における感染症発生時に係る報告について（厚生労働省通知H17年2月22日付）に基づき対応したもの。

また、感染症予防啓発として、R5年度は資料掲示配布等の普及啓発事業10件、講話7件実施。

# 令和6年度 上京区の健康づくり事業

妊娠期・乳幼児

子ども・若者

働き・子育て世代

シニア・シルバー世代

妊娠期から切れ目のない子育て支援

健康寿命をのばす「お・も・て・な・し」  
～地域と協働した健康づくり～

プレパパママ教室

親子の健康づくり講座

健診受診向上啓発

出前教室

防煙セミナー・禁煙支援

赤ちゃんお祝い事業

親子すこやか健康教室

フレイル予防教室や公園体操

離乳食講習会

上京エンジェル“ぎゅうっとひろば”

オーラルフレイル予防

子ども「食育セミナー」

生活習慣病予防健康教室

高校生飲酒防止セミナー

お口の健康

ひきこもりや不登校児童への支援

こころの健康づくり～こころのふれあいネットワーク

# 障害保健福祉課

精神保健及び難病保健の取組

# 1. 精神保健・難病保健にかかる上京区の状況

## ① 精神保健

➤ 精神保健福祉手帳の所持者数、自立支援医療（精神通院）受給者数ともに、年々増加している。特に、精神保健福祉手帳の所持者数では、最重度の1級は横ばいであるが、2・3級が年々増加している。

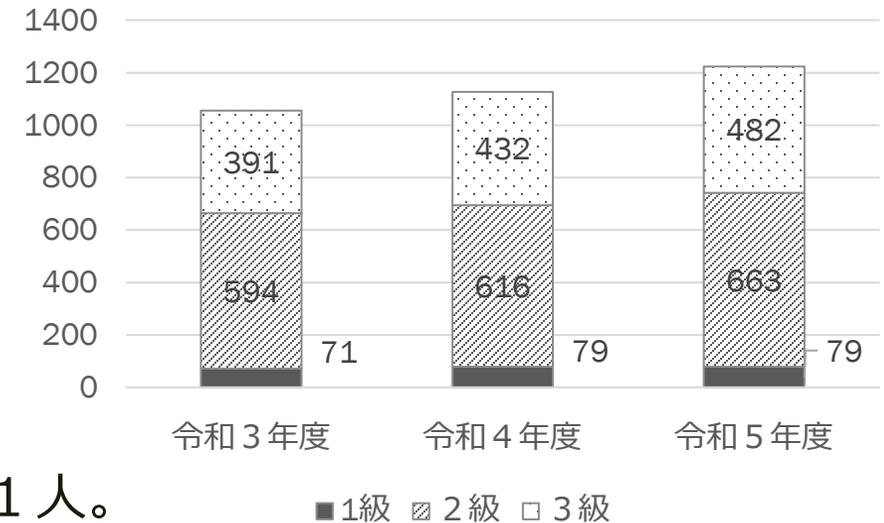
➤ 令和5年度末の障害福祉サービスの利用者数は371人。

## ② 難病保健

➤ 特定医療費の受給者数はおおむね横ばいであり、令和5年度末の受給者数は814人（区民の約1%）。

➤ 令和5年度末の障害福祉サービスの利用者は15人。

精神保健福祉手帳所持者数



## 2. 令和5年度 精神保健及び難病保健事業 実施状況

### ① 精神保健

#### ➤ こころの相談日（精神保健福祉相談）

- ・月4回（第1～4金曜日）実施
- ・精神科医師、精神保健福祉相談員が対応

#### ➤ 家族懇談会

- ・テーマ「実際に1人暮らしをしている人の話を聞いてみよう」

令和5年12月5日（火）14～15時30分

#### ➤ 上京こころのふれあいネットワーク

- ・構成団体：上京保健協議会連合会・上京区社会福祉協議会・上京民生児童委員会・  
上京区自主防災協議会・上京区地域女性連合会・京都府上京警察署・上京消防署・  
中部障害者地域生活支援センター・医療機関・訪問看護ステーション・  
計画相談支援事業所・就労継続支援事業所 など 全29団体・機関・事業所
- ・総会 令和5年5月16日（書面）、実務者会議 隔月（水）11～12時
- ・自殺予防週間パネル展 令和5年9月11日（月）～15日（金）
- ・地域包括支援センターとの意見交換会

## 2. 令和5年度 精神保健及び難病保健事業 実施状況

### ②難病保健

#### ➤ 保健師による面接・訪問

- ・ 特定医療費の新規申請時、神経・筋疾患（84疾患）の患者への面接を実施し、必要な施策の説明等を行っている。
- ・ 特定医療費の継続申請時に提出されたアンケートの内容について、必要に応じて対応している。

#### ➤ 障害福祉サービスの利用調整

- ・ 面接・訪問によりアセスメントし、必要なサービスの調整を行っている。

#### ➤ 在宅難病患者等療養生活用機器貸し出し

- ・ 意思伝達装置の試用のための貸し出し

#### ➤ 京都市重症難病患者一時入院事業

- ・ 医療依存度の高い重症患者のレスパイト入院

### 3. 令和5年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価

#### ①精神保健

##### ➤ こころの相談日（精神保健福祉相談）

実施結果：実施回数 44回 相談者数 30人（平均来所数：0.7人/回）

評価：・40～64歳の相談が最も多く、39歳以下が続いている。

65歳以上の相談は少数。

- ・家族からの相談が本人をやや上回っている。
- ・医療に関する相談が最も多い。家族関係や生育歴に起因する本人のメンタルヘルス等、いわゆる人生相談も一定数あり。

##### ➤ 家族懇談会

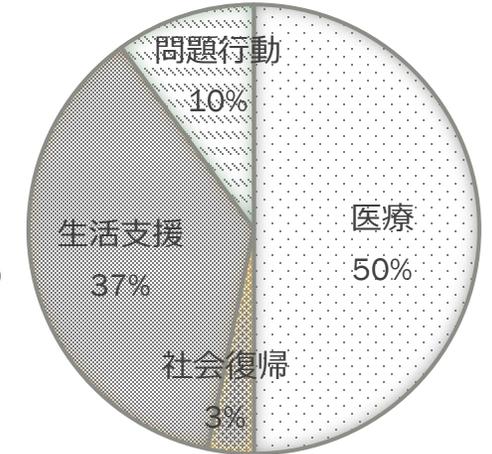
実施結果：令和5年12月5日（火）14～15時30分

講座テーマ「実際に一人暮らしをしている人の話を聞いてみよう」 参加者 11名

評価：・希望者への個別案内、市民しんぶん区版での広報を行った。

- ・上京区で障害福祉サービスを利用しながら1人暮らしをされている2名の当事者に体験談を話してもらった。
- ・家族も高齢化してきており、当事者の将来に何らかの不安を感じているが、自身の将来についての支援ニーズは低い様子が伺えた。

#### 相談内容



### 3. 令和5年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価

#### ➤ 上京こころのふれあいネットワーク

##### ■ 自殺予防週間パネル展（令和5年9月11日（月）～15日（金））

実施結果：・自殺予防に関するパネルを展示するとともに、当事者からのメッセージ「しんどい時にしてもらいたいこと、かけてもらいたい言葉」、  
「あなたのストレス発散方法」の掲示、こころの健康に関するリーフレット、啓発物品の配架を行った。

・来庁者にもメッセージを記入してもらおう相互参加型で実施した。

評価：開催中は来庁者のメッセージの貼付やのリーフレット等の持ち帰りがあり、関心は持ってもらえたと思われる。

##### ■ 地域包括支援センターとの意見交換会

実施結果：・グループワーク形式で、テーマは特に定めず、各グループごとに自由に意見交換。

・参加者：24名

評価：障害福祉サービスを利用していた方の介護保険移行時の課題や8050問題、障害と高齢のサービスの違いについて等。次回開催を希望する声が多く聞かれた。

### 3. 令和5年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価

#### ②難病保健

- 保健師による面接・訪問

実施結果：面接 33件 訪問 6件

評価：面接・訪問の実施により、制度周知や障害福祉サービスの利用につなげることができた。

- 在宅難病患者等療養生活用機器貸し出し

実施結果：申請件数 3件

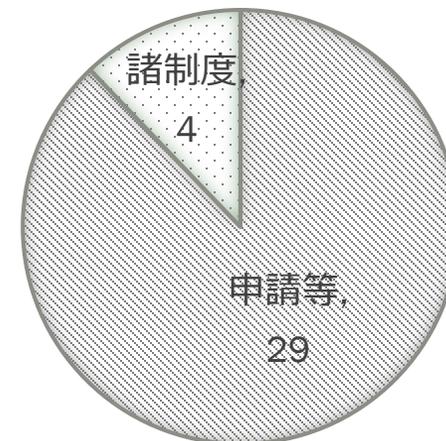
評価：いずれも申請・貸出待ち中に死亡。

- 京都市重症難病患者一時入院事業

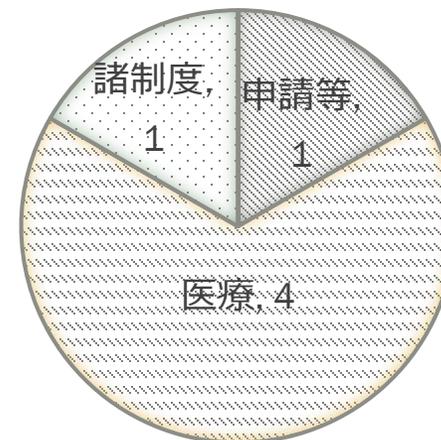
実施結果：利用件数 0件

評価：必要時はかかりつけ医による入院の対応がされたと考えている。

相談内容（面接）



相談内容（訪問）



## 4. 令和6年度 上京区における課題と事業目標等

### 【令和6年度 健康課題】

- ・ 上京区民の精神的健康の保持増進及び精神障害のある方の早期治療や地域での自立した生活、社会参加の促進
- ・ 難病患者が必要な療養を行える体制の確保及び難病患者とその家族の精神的負担の軽減

### 【令和6年度 事業目標】

- 区民に対して、こころの相談日やネットワークでの啓発活動などメンタルヘルスを意識できる機会の提供を継続する。
- 精神障害のある人やその家族が地域で安心して生活できるよう、関係機関とも連携し、健康相談や障害福祉サービスの利用などの個別支援を実施していく。
- 難病保健では、特定医療新規申請時の面接や更新申請時のアンケートにより、療養生活上のニーズを把握し、支援につなげる個別支援に注力していく。

# 子どもはぐくみ室

母子保健福祉事業の取組

# 京都市母子保健施策一覧

～次世代のはぐくみと妊娠前から出産・育児までの切れ目のない支援～

思春期

妊娠

出産

4  
か  
月

1  
歳

3  
歳

6  
歳

1  
2  
歳

1  
8  
歳

随時の家庭訪問・面接・電話相談等

妊娠に関する相談事業（にんしんホッとナビ）H24.11～

母子保健通訳派遣事業 H24.4～

母子健康  
手帳交付

新生児聴覚検査費用  
助成 R2.4～

乳幼児健康診査（4M,8M,1歳6カ月児, 3愛児）  
※京都版ブックスタート事業（4カ月児）

不妊  
不育  
等相  
談事  
業  
H15.  
7～

妊婦相談事業  
H23.4～

産後健診ホッとサポー  
ト事業 H29.4～

産後健診の経過フォロー, 未受診者への対応

次世代  
はぐくみプ  
ロジェクト  
（思春期健  
康教育等）  
H28.4～

出産・子育て応援事業 R5.3～

親子すこやか教室  
H22.4～

スマイルママ・ホッと（産後ケア）事業H26.7～

こんにちは  
プレママ事業  
H23.4～

こんにちは赤ちゃん  
事業 H20.7～

医療機関と子どもはぐくみ室の連携 H23.4～

課題や困難を抱える家庭に対する支援（在宅療養児含む）

育児支援ヘルパー派遣事業 H23.7～

親子の健康づくり講座 H22.4～

プレママ・パパ教室

親子で親子で楽しむ健康教室（所内実施型・地域出張型）

ふれあい食セミナー

ふれあいファミリー食セミナー

マタニティクッキング

離乳食講習会

わんぱくクッキング

乳幼児歯科相談

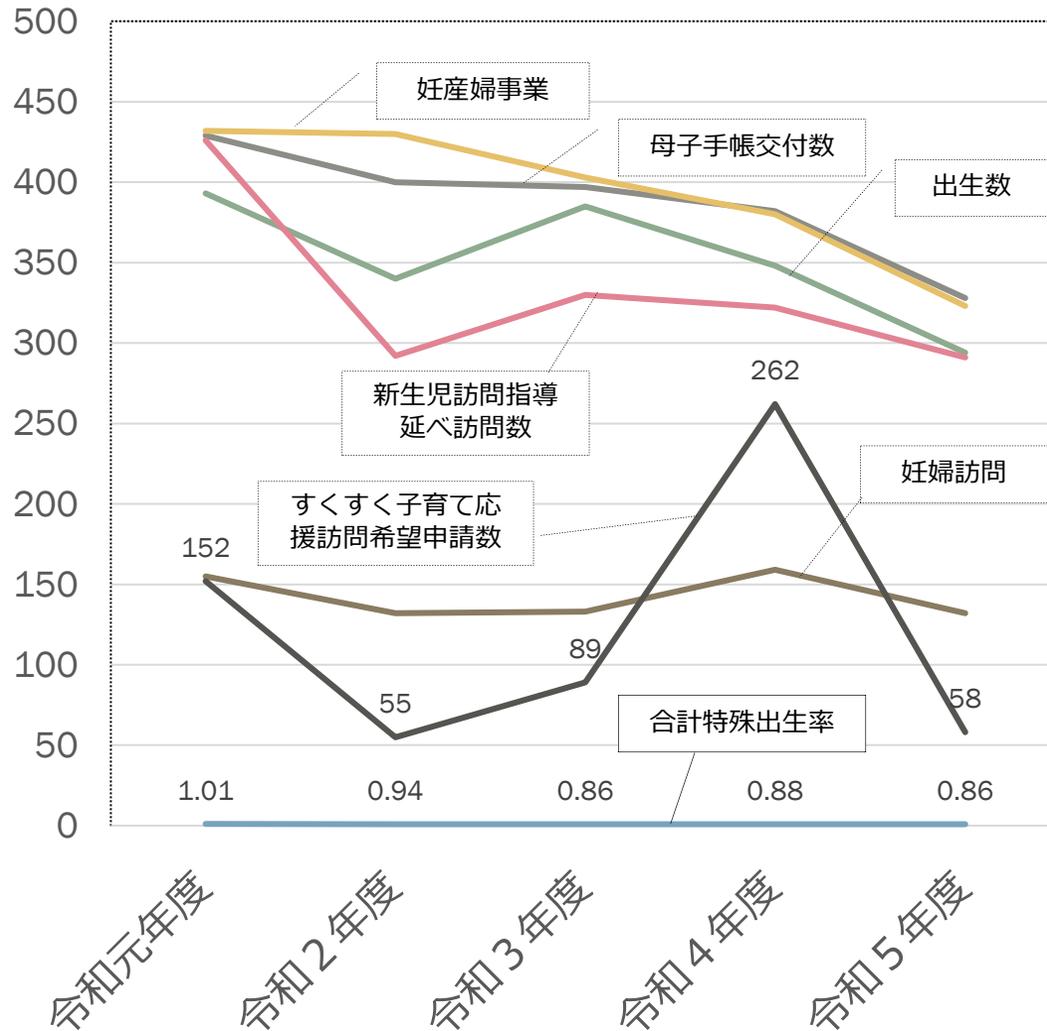
フッ化物市面塗布

集団フッ化物洗口支援事業

定期予防接種

# 1. 母子保健及び福祉にかかる上京区の状況と事業実施状況

## 母子手帳交付数及び妊婦・新生児訪問数 等推移

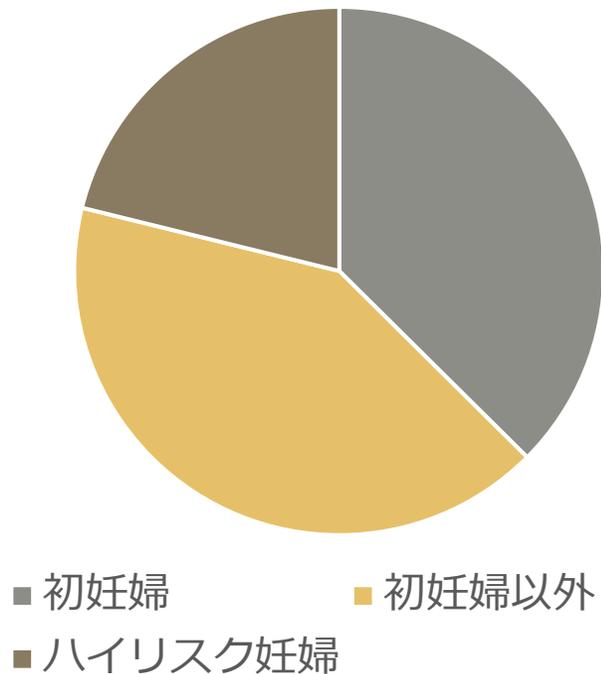


	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
母子手帳交付数	429	400	397	382	328
妊婦相談事業	432	430	403	380	323
妊婦訪問	155	132	133	159	132
出生数	393	340	385	348	294
合計特殊出生率	1.01	0.94	0.86	0.88	0.86
新生児訪問指導延べ訪問件数	426	292	330	322	291
すくすく子育て応援訪問希望申請数	152	55	89	262	58

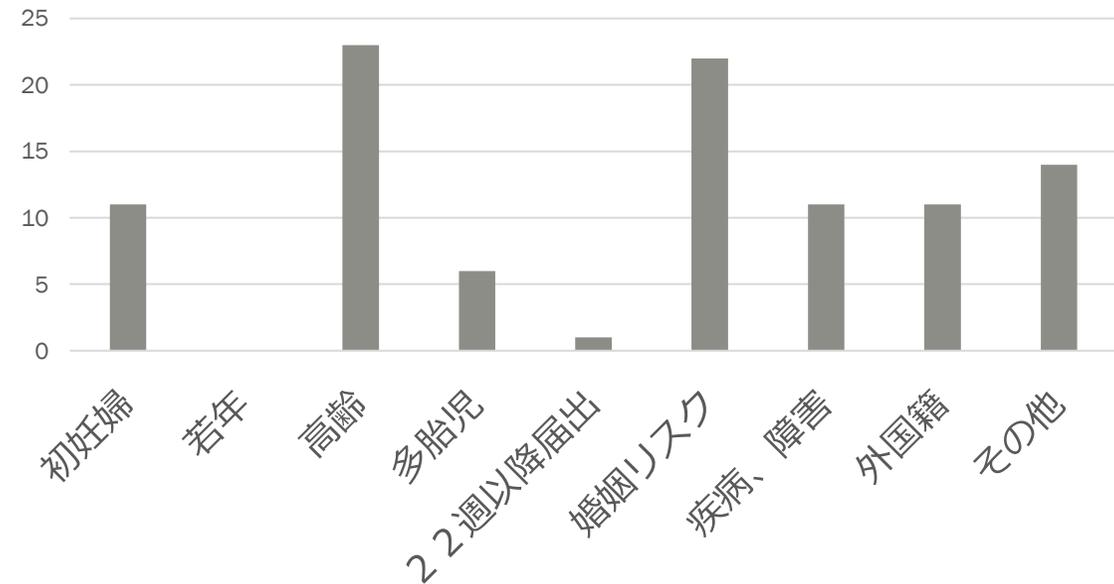
近年、出生数が減少傾向が続いている。また上京区内は単身世帯が多く、支援者が少ないことや育児手技の獲得のため産後ケア事業（スマイル・ママホッと事業）の利用が増加している。

# 1. 母子保健及び福祉にかかる 上京区の状況と事業実施状況（妊婦相談事業）

## 妊婦状況内訳

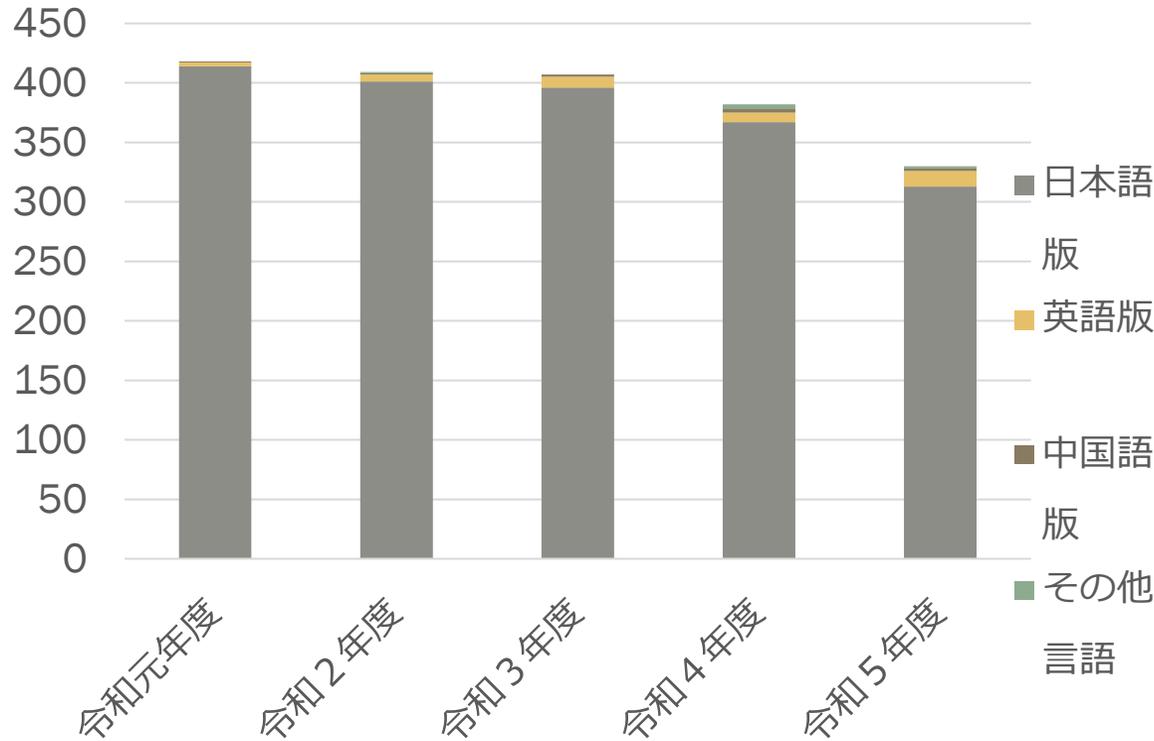


## ハイリスク妊婦の内訳

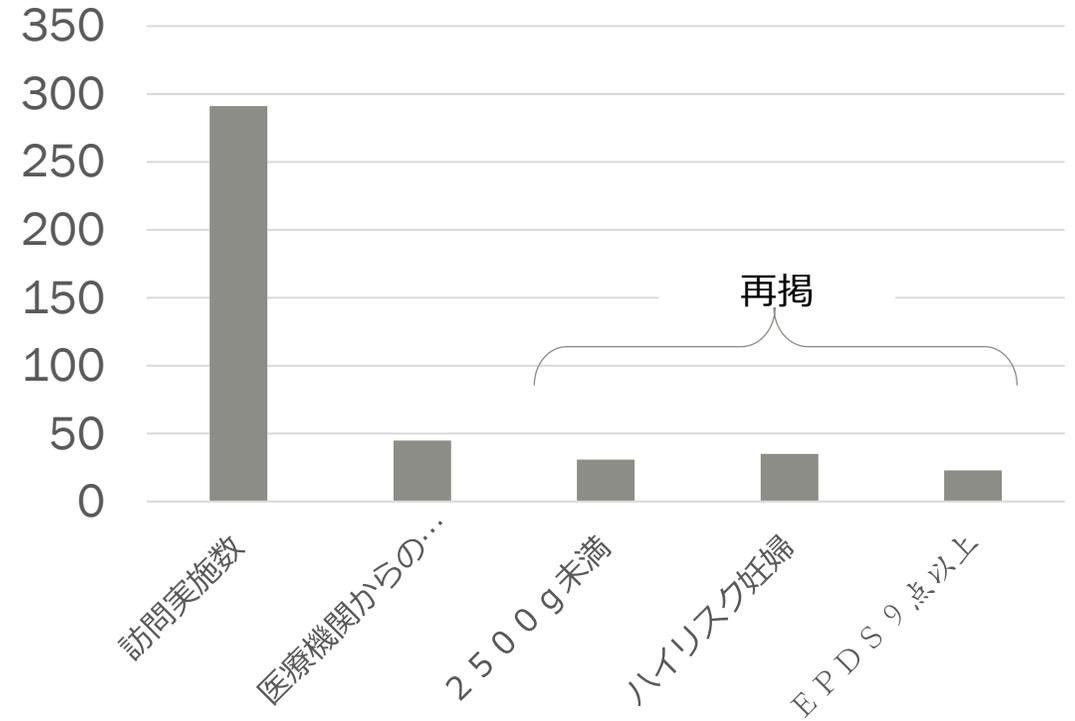


# 1. 母子保健及び福祉にかかる上京区の状況と事業実施状況

令和5年度 母子健康手帳交付内訳



令和5年度 こんにちは赤ちゃん訪問事業



大学や医療機関が上京区近辺に多く、転勤族や外国籍の子育て世帯の流出入が多い。特にコロナ後、外国籍の妊産婦が増えている。

# 1. 母子保健及び福祉にかかる上京区の状況

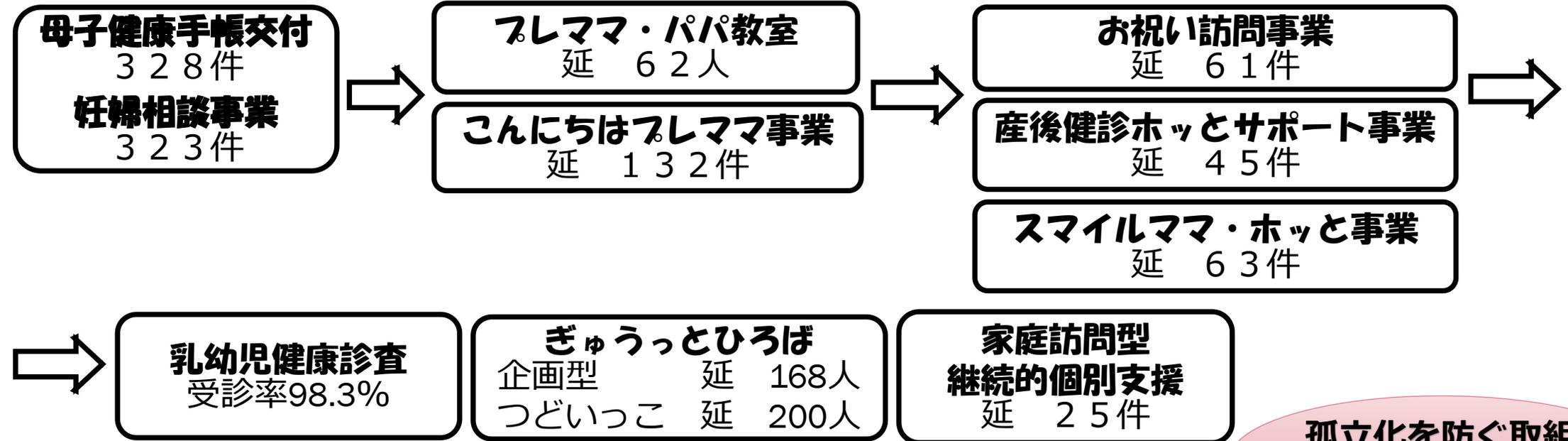
- 出生数の減少
- 出産年齢の高齢化
- 不妊治療割合の増加
- 妊娠後に転出する人が多い
- 複雑な家庭環境の増加
- 核家族の増加
- 支援者のいない家庭の増加
- 外国人親子の増加
- 子育て世代が抱える課題の多様化
- 課題の多様化に伴う要保護児童地域協議会の対象世帯への支援の長期化

# 1. 母子保健及び福祉にかかる事業実施状況

※数値は令和5年度実績

## 虐待未然防止の取組

～妊娠期からの切れ目のない子育て支援～



孤立化を防ぐ取組  
地域での見守り



# 地域のネットワークづくり

## 要保護児童対策地域協議会

上京区子育て支援調整会議

児童相談所 子どもはぐくみ室 区公立保育所  
教育委員会指導部生徒指導課 (小学・中学)  
教育委員会生涯学習部  
北総合支援学校 上京消防署 上京警察署  
上京東部医師会 西陣医師会 上京歯科医師会  
和敬学園 区社協 区保育園長会  
小学校長会上京支部 中学校長会北・上京支部  
公立幼稚園長会 私立幼稚園上京地区園長会  
区内児童館学童保育所代表  
民生児童委員会

代表者会議 10月

実務者会議 6月、9月、12月、2月

個別ケース検討会 必要時

医療機関連携 必要時

## 上京区赤ちゃんお祝い訪問 プロジェクト実行委員会

民生児童委員会 主任児童委員  
北総合支援学校 公立幼稚園長会  
私立幼稚園上京地区園長会  
区内児童館学童保育所代表  
区社協 区内公立保育所  
区内つどいの広場 区内子育てサロン  
区内子育てサークル 子どもはぐくみ室

民生児童委員会児童母子福祉専門部会

## 地域子育て支援ステーション会議

区内児童館 区内保育園  
(公立保育所 公立幼稚園 つどいの広場)  
子どもはぐくみ室

合同研修会

上京えんじえるぎゅうとひろば

## 2. 令和6年度 上京区における課題と事業目標等

### 【令和6年度 健康課題】

- ・ 少子化傾向と子育て世代の流出により、子育て世帯が減少している。
- ・ 支援不足の中、孤立して子育てをしている家庭が増えている。

### 【令和6年度 事業目標】

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために縮小していた事業を積極的に実施することにより、区内の母子の交流を促進し、孤立を防ぎ、上京区で楽しく子育てができるように支援する。